様式３(2020.06改)

作成日　令和4年2月1日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391600240
事業所名	グループホーム　サライ　牧野が池公園　1F

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	コロナ禍で、交流の自粛を余儀なくされる状況が続いている。そんな中でも、緩和の考えられる状況下では、馴染みのボランティアの受け入れは実現できている。また、以前から交流のあった地域の保育園とは、訪問は叶わないまでも、園児からの作品のプレゼントが届き、利用者も手紙や作品で返事をする等、交流を継続している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	コロナ禍の自粛で、この1年は全て書面開催にしている。事前に意見や提案を聞き取り、ホームの運営報告を主に、議事録を作成している。作成した議事録は、メンバーに配布するとともに、行政にはFAXで報告している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	生活保護受給者の関係で、区の担当部署と連携している。地域包括支援センターとは、地域情報の提供やボランティア紹介等で連携があったが、コロナ禍の現在、密な連携は難しい状況がある。市の担当部署とは、運営に関する相談や報告を通じ適切な連携を図っている。運営推進会議議事録は開催月にFAXで報告し、ホームの実情を伝えている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	コロナ禍の自粛が続き、ホームの対応・対策についての意見や提案は多い。対応・対策の方針については、法人から家族あてに一斉に通知を行い、周知を図っている。ホームは、家族の心配に配慮し、SNSを活用したテレビ電話や動画配信、電話の取次ぎ、随時の電話連絡等、家族の安心に応えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

この1年は、コロナ禍により、全て書面開催としている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	－	－	－	－	－	×	○	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎									